



日九月八年五十四昭和 (可認物便郵種三第日一月三年五和昭)

支那の支 支那の支 支那の支

支那の支 支那の支 支那の支

支那の支 支那の支 支那の支

支那の支 支那の支 支那の支

支那の支 支那の支 支那の支

新税法の住民税と 国税並縣稅附加稅

中央と地方を通ずる均衡化 綜合せげ下に輕くなる

改正地方税法による市町村の住民税は従來の戸數割と云ふ賦課徴収に關する條例研究協會の調査によつて、五、六の兩日福島市教育會館に於て開催、縣から總務部長、地方課長並に課員、庶務課長、市町村側から四市及び町村代表二十ヶ町村當務吏員のうち石城方面より平野山野邊稅務課長、郡部は小名濱町長、小泉兩書記出席した、主なる研究事項は國稅附加稅、縣稅附加稅、賦課額等並に住民税に關するもので縣が内務省からの通牒に基づき市町村條例を草案するに當り農山漁村または市外地等綜合的な準則が困難な爲め右代表者を集めて案を練つたもので其の結果成案を得て近く進則となつて各市町村に通知されるわけであるが住民税に對する均衡化を實現するに對して過重な負擔ではないかと又家屋税の如きも賃料が三分の一程度に減少するもの等中座下には惠まれる譯となつてゐる模様である、

大瀧發の協議其他 明九日の平市會

市民から注目される成ゆゑ 主なる件目の大体内容

明九日の平市會は昨紙所報の如く大正の末大瀧發を惹起し行裁の結果平市の承諾なくしては施工不可能となつた大瀧發電が名を變へた好間川發電計畫變更の協議案があり市會の態度を注目されてゐるが

つて従つて委員の調査と云ふ一應の處置をとるのでないかと見られてゐる、次で同市會の學校敷地(工業校)埋立て土價購入の件は従來の請負が物となつた其の内容は
土木委員會が埋立費坪當四圓卅八錢を七圓に更に八圓まで値上げ餘儀なしとするものに對し請負者は最初の値上げ要求九圓五十錢を九

戦地の便り

中支は室内で百度 たゞ居るのでも汗

拜啓、暑くなつて参りました、其の後は暫らく御無沙汰いたしました不慮御免下さい、皆々様には如何御起居遊ばされ居りますか定めて御壯健にて家業に御精勵のこと、御察し致し居ります降て小生も御陰様により毎日元氣旺盛業務に精勵して居りますから他事ながら御休心下さい、内地も相當

大いに頑張ります

新妻 光司

拜啓、時下盛夏の候、皆々様には御變りありませんか當方の御無沙汰誠に申謝ありません、降て小生御陰様をもつて日夜軍務に邁進いたし居る故御休心下さい、この度はまた色々な御慰問品に御慰問文を頂き有がた

興聖の礎

石城出身の勇士 佐藤家正上等兵、好間村の推木平出身、立花部隊に屬し中支戦線に活躍中五月三日遂に名譽の戦死をなした旨原隊から發表、同君は父國多(四)氏母(三)氏(四)さんの長男で出征前まで村内の日曹小田炭礦に勤めてゐた實家は兩親と弟妹四人がある

製氷従業員献金

平製氷會社従業員一同は會社から受けた中元のうちから金五圓を抽出し去る六日恤兵獻金方鈴木義春氏代表で市役所に寄託した

戸籍事務の聯合協議會

平市公會堂で 福島地方裁判所管内戸籍事務聯合協議會は來る二十七、八の兩日平市公會堂に於て開催の筈だが兩日は午前九時より第一日には午後五時より會員の懇親會を催すことになつてゐる

鈴木伍長 名譽の戦傷

植田町出身 石城郡植田町の小濱出長、鈴木勇伍長は吉武部隊下に活躍してゐた五月二十二日廣東省從心縣山口墟西方の戦場、縣に於て農林省に申請中である

白砂村人編

書架を整理して不圖こんなものを見出した、それは現代書壇の巨匠橋本關雪畫伯が選集印刷したものを森下博氏が複製頒布したもので其編輯と頒布の理由は畫伯の序文と森下氏の慶星の辭で明瞭であるから兩つながら採録することにした、(紙上質問に御答へ致します)

精神國民百人一首(23)完

津崎村 岡 名は矩子、關白近衛家の老女、水戸烈公への密書を取次ぎ、後、幕府のために捕はれ刑せらるる、山の名も嵐のみやいとふらん 花にこころを問ふ身ならねど

野村望東

もと子は其名なり、筑前福岡の藩士、浦賀藩の女、野村貞實に嫁す、夫歿して後別居して望東と號す、慶應二年國事によつて流罪、翌年脱島し三年十一月長州

坑夫共謀で盗み

石城郡内郷村の川平入山坑合宿所坑夫菅谷九郎三九峰一郎(三)菅谷一郎(三)三名は共謀して去る二十五日所内の同僚の財布から二十圓を抜き取り遊興に費消したと發覺六日平野に檢擧された

福島縣立磐城中學校 同窓會長 清水廣政

拜啓、盛夏ノ候益々御清祥ノ段奉賀候陳者同窓會定時總會ヲ左記ニ依リ開催候ニ付萬障御操合セ御出席相成度此段及御案内候

今日の果市況

玉(一貫) 高値 低値
胡瓜(十本) 1000 800
馬鈴薯(一貫) 800 600
ナタ豆(一貫) 600 400
夏(一貫) 500 300
南(一貫) 500 300
つ(一貫) 500 300
ト(一貫) 500 300
丸(一貫) 500 300
葉(一貫) 500 300
人(一貫) 500 300

福島縣立磐城中學校 同窓會長 清水廣政

一、期日 八月十日午後一時
一、會場 母校會議室
一、議案 一、庶務會計報告ノ件、二、役員改選ノ件、三、其ノ他

大橋巻子

大橋順藏、訥庵の妻、訥庵安藤信安を嫁たんとし、事露はれ捉はれて死す、その時巻子この歌をよめり、あまかける魂のゆくゑは九重の 御はしものとなほや守らむ

世の中にひろく句へと思ふかな

かきうつす文のはやしの花言葉 香もなつかしき花のことは

満壽莊追記

以上筆寫し終り新いわき新聞に寄稿するに際し往事を追憶して感慨うたふ禁ぜざるもあり筆寫の筆を擱くに當りて、

農業

戦時下の農経営

眞剣な農民

(下) 資材不足に不平は
あつても仕事大切
若し従来のような無關心さ
でこれを使ふとしたならば
果して所期の効果を挙げ得
るであらうか、しかも確安
の量も決して豊富にして十
分とは云へないのですから
尙ほ更です、農民は今まで
無智であつた確安に對し嚴
肅な研究と少しでも無駄を
出してはならぬと云ふ心構
へでこれが使用に當つてあ
るわけです、
農機具の不足に對しても小
屋に放り込まれてゐた古い
機具に種々改良を加へて使
ふ、農家の心事は單に廢物
利用をするや云ふ様な消極
氣持ではない、積極的に古
いものを利用して不足時代
の苦難に對して大膽に挑戦
してゐる姿なのです、政府
としても少ない大豆粕の輸
入に對しては關稅において
輸送において配給において
多大な便宜を圖つてゐるわ
けですが、農民はこの事情
をよく諒解して常に感謝の
氣持を失つてゐない點はわ
れ／＼として何か鞭打たれ
る思ひでした、
農民の眞剣な叫びを他に
い／＼聞きました、例へば
肥料についても肥料の種類
が多すぎる、配給回数が多
くその時期が常に遅い、申
告と實際配給の齟齬があり
すぎ値段が高くて現金拂ひで
困る等々の叫びがある、この
叫びは今後どう施設上に反
映して行くべきかと云ふ貴

重なる問題をわれ／＼に提出
してくれ、これを今こゝ
で漫談することは差控へた
い、唯一言この不平も決し
て惡意のそれではなく政府の
増産に大いに協力したい熱
意の進るものであることを
強調したいのです(完り)

命の御用内は

三三三屋

自慢の品も豚も牛も



大小の御宴會に水一凡
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります

マルトモ會堂

平市四丁目(電話二二三番)

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平市南町 電話二五八番
入院 應需

專 門 專 門
皮膚科 泌尿器科
性病科 性病科
診療時間 午前八時より
午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市南町 電話六九一番
院醫尻江

平田町(三丁目裏川岸通)
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)

安田系統の帝國海上
帝國保險株式會社
海上 火災 代理店 關内正一
事務取扱者 阿部助次郎
平市二丁目 電話一六番

診療科目
一、齒科 一般
保存科、補綴科、組織架工科、
齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市南町(松月堂向と)
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野基次
主任 日本醫學士 齋谷伍郎
主任 佐藤重義

タバコを
ヤメるのに
不思議の妙藥
▽確實に禁煙に成功の出来る
禁煙 **ニコチロン** 一瓶を
含嗽劑
▽是非御使用を御勧め致します
專賣店 漢方局
山野邊藥局

男女 **車掌募集** 數名
年齢 16 19
未経験者ニテモ可
給料其他詳細面談
平市 驛前
野崎交通自動車株式會社
電話三四〇、三四三

便利で 經濟な **日下家政婦會**の
派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正です
何を任せしてもご安心です
平市一丁目三十一番地(電話七二三番)
日下家政婦會
會長 日下すい子
會員同志の御加入(派出なき期間に裁縫や)
を御誘ひ致します(締物をお教授致します)

三三三屋
九九・九電

御婚禮着付 貸衣裳、貸か
和洋結髪 つらを御利
用下さい
パマネット・ウエーブ
何卒御用命の程を
手塚美容院
(徒弟入用) 平市新田町
一併、公債 **多田井貨店**
平市大工町 電話五九一番